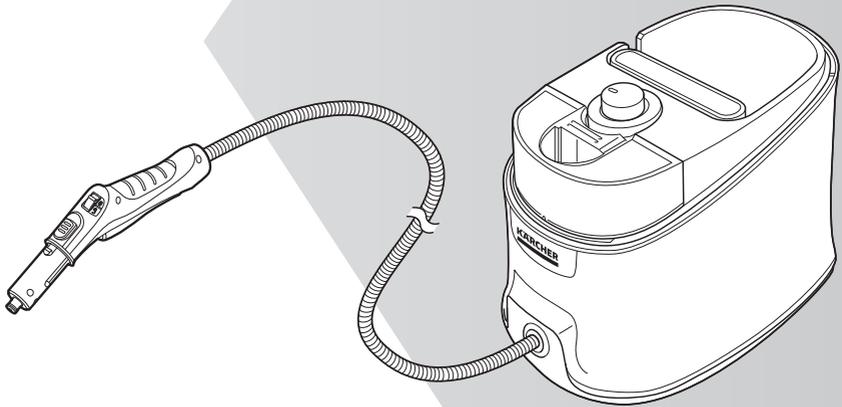


KÄRCHER

ケルヒャー家庭用スチームクリーナー

SC 4 Deluxe

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用スチームクリーナーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。
※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。



SC 4 Deluxe
2022.10
9.769-770.0

仕様一覧

SC 4 Deluxe 仕様一覧	
品番	1.513-283.0
電源	100 V
消費電力	1500 W
スチーム吐出圧力	最大 0.35 MPa (3.5 bar) (※ 1)
タンク容量	ボイラー：0.5 L 給水タンク：1.3 L
ヒートアップタイム(スチームを準備する時間)	約 4 分
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	400 × 265 × 300 mm
本体質量	5.55 kg
電源コード長さ	5 m
防水性能	IPX4
<使用の目安>	
清掃面積	130 m ² (※ 2)
定格使用時間 ※ 3	2 時間

* 1 1 bar=0.1 MPa=1.02 kgf/cm²

* 2 一般的な住宅の汚れに対し、1 回 1.3 L の給水で清掃できる面積の目安

* 3 電源が ON になっているときの合計時間

目次

■ はじめに

はじめにお読みください.....	4
梱包内容の確認.....	4
各部の名称と機能.....	6
ご使用時の注意事項.....	7
はじめてお使いになる前に.....	11
スチームクリーナーとは？.....	11
SC 4 Deluxe の仕組み.....	11

■ 準備

STEP 1：給水する.....	12
使用開始前に給水する.....	12
STEP 2：ヒートアップを行う.....	13

■ 使い方

清掃を開始する.....	15
使用中に給水する.....	17
清掃を中断、終了する.....	18

■ アクセサリーの使い方

付属アクセサリー一覧.....	20
用途別一覧.....	22
アクセサリーの取り付けと 取り外し.....	26
フロアノズルの準備.....	27
カーペットグライダーの準備.....	28

ノズルヘッドと各種ブラシ・ノズルの 準備.....	29
スチームターボブラシの準備.....	31
ハンドブラシの準備.....	31
エリアごとの清掃方法.....	32
キッチン.....	33
浴室・洗面所.....	34
リビング.....	35
トイレ.....	38

■ ボイラーのメンテナンス

ボイラーのメンテナンス.....	39
ボイラー内の水を完全に排出する.....	39
水ですすぐ.....	40
ボイラー洗浄剤（別売り）を 使用して洗浄する.....	42

■ お手入れと点検、保管

点検と保管.....	44
使用前点検.....	44
定期点検.....	44
保管.....	45

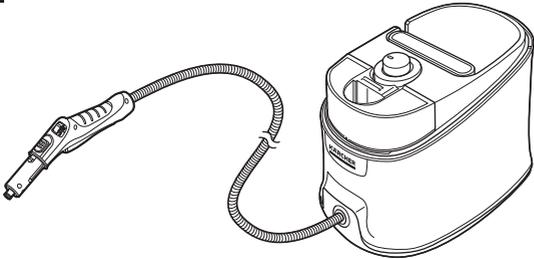
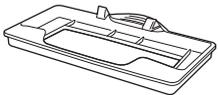
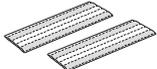
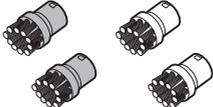
■ その他

困ったときは.....	46
オプションアクセサリーおよび 補修部品.....	48
保証書.....	50
製品に関するお問い合わせ.....	52

はじめにお読みください

梱包内容の確認

本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

<p>1</p>  <p>本体 (キャスター付き)</p>	<p>2</p>  <p>給水タンク 1個*</p>	
<p>4</p>  <p>イージーフィックス フロアノズル 1個</p>	<p>5</p>  <p>イージーフィックス用 マイクロファイバークロス 2枚</p>	<p>3</p>  <p>パイプ 2本</p>
<p>7</p>  <p>イージーフィックス用 カーペットグライダー 1個</p>	<p>8</p>  <p>ハンドブラシ 1個</p>	<p>6</p>  <p>イージーフィックス用 使い捨てクロス 2枚</p> <p>9</p>  <p>ハンドブラシ用マイクロ ファイバークバー 2枚</p>
<p>10</p>  <p>ノズルヘッド 1個</p>	<p>11</p>  <p>ブラシ 黒 2個 ブラシ 黄 2個</p>	<p>12</p>  <p>真ちゅうブラシ 2個</p>

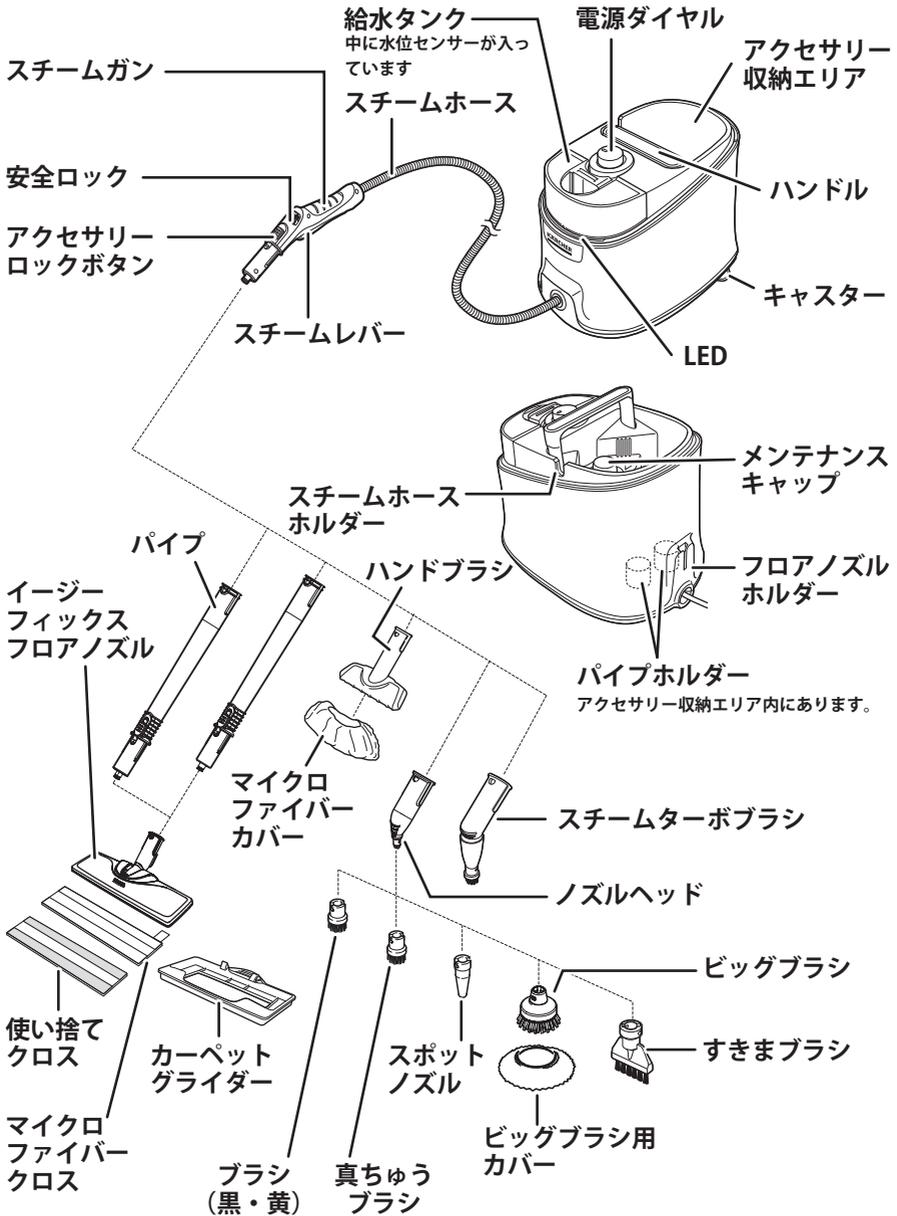
* : 本体に取り付けた状態で出荷されます。

<p>13</p>  <p>スポットノズル 1個</p>	<p>14</p>  <p>ビッグブラシ 1個</p>	<p>15</p>  <p>ビッグブラシ用カバー 1枚</p>
<p>16</p>  <p>すきまブラシ 1個</p>	<p>17</p>  <p>スチームターボブラシ 1個</p>	<p>18</p>  <p>ボイラー洗浄剤 パウダータイプ3包入り</p>
<p>19</p>  <p>取扱説明書 1部 (本冊子)</p>		

MEMO

- この製品はテスト後に出荷されているため、水分が多少残っている場合がありますが製品の性能に問題はありません。
- ブラシやスポットノズルなどは、マイクロファイバーカバーの内側に入れて出荷する場合があります。

各部の名称と機能



ご使用時の注意事項

使用目的について

- ・本製品は除菌を主目的とした製品です。また高温のスチームを噴射して汚れを落とすこともできます。これら以外の目的で使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的で使用する場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方（子供を含む）には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないように監督されていることを確認してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	ヤケド注意 高温のスチームが噴出することがあります。（本体表示）

次の記号は、してはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
---	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
---	-----------------------

一般的なご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



分解や改造をしないこと。
子供だけで使用しないこと。



子供が本製品で遊ばないようにすること。
付属品や交換用の部品はケルヒャー純正品を使用すること。
修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。
包装フィルムは子供の手の届かないところに保管すること。窒息する恐れがあります。

清掃対象についてのご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



スチームに手を近づけたり、人体または動植物に向けて使用しないこと。
アスベストなどの危険物を含む物に対して使用しないこと。
コンセントや電子機器、電気部品にスチームを直接噴射しないこと。

使用時のご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



目に見える異常や破損、故障がある場合や、本体を落下させた場合は使用しないこと。
火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。
高温・多湿の場所で使用しないこと。
濡れた浴室や水が入った浴槽・プールなどで使用しないこと。
雨天時に野外で使用したり、水を本体に直接かけたりしないこと。
溶剤（シンナーなど）、洗剤、柔軟剤、油（ガソリンなど）、酢、薬品など水道水以外のものをタンクに入れて使用しないこと。
蒸留水やアルカリイオン水を使用しないこと。水位センサーが反応しなくなることがあります。
本体が熱いときは、メンテナンスキャップを素手で触ったり開けたりしないこと。

 メンテナンスキャップおよびアクセサリ接続部のOリングに、亀裂や割れがないことを確認すること。
使用する場所の換気を行うこと。
本製品から離れる際やお手入れ前には、電源を OFF にして電源プラグを抜くこと。

⚠ 注意

本体の変形・清掃面の損傷・ショート・水漏れや、思わぬ事故・ケガの原因となります。



0℃以下の環境で使用しないこと。

本体に乗ったり、過度の衝撃を加えたりしないこと。

熱に弱い床材の上で使用しないこと。

スチームホースを無理に引っ張ったりねじったりしないこと。

転倒の恐れがある不安定な場所や、本体を倒した状態で使用しないこと。

タンクに水が無い状態で電源を ON にしないこと。



違和感や熱いと感じたら、直ちに使用を中止すること。スチームレバーを長時間握り続けて使用すると低温ヤケドを負う場合があります。

ガラス製品を清掃するときは、ひび割れの原因になるので以下のことに注意すること。

・1カ所に2秒以上留めてスチームを当てない。

・傷がある場合は清掃しない。

・外気温と室温の差が大きいときは、窓ガラスにノズルを近づけすぎない。

ワイヤー入りガラス、ペアガラス、厚板ガラスの清掃は特にご注意ください。ガラスの膨張率の違いにより割れる場合があります。

電源が ON の時は、給水タンクを本体から外して水を入れること。

異常や故障が発生したとき**⚠ 警告**

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、ケルヒャー ジャパンに修理を依頼すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。

・電源コードを触ると動いたり停止したりする場合

・電源コードが傷ついたり、破れたりした場合

・スチームホースに異常（傷や折れ曲がりなど）がある場合

・安全ロックがかからない場合

・異音・異臭がした場合

・煙が出た場合

・本体が異常に熱い場合

・本体またはスチームホースが破損した場合

コンセント、電源プラグ、電源コードについての注意

警告

火災、感電、ショートの原因となります。



- ゆるみやガタつきのあるコンセントは使用しないこと。
- 電源プラグやコードが変形している場合は使用しないこと。
- 電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないこと。
- 電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないこと。
- 電源コードや延長コードを束ねたまま使用しないこと。
- 電源プラグに水をかけないこと。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないこと。



- 交流 100 V、定格 15 A のコンセントを単独で使用するこ
と。
- 延長コードは、下記のすべての性能を満たしたものを
使用すること。
 - ・定格 15 A、1500 W 以上
 - ・コードの長さは最長 10 m
- 延長コードは単独で使用するこ
と。
- 延長コードに水がかからないようにするこ
と。
- ドラム型延長コードを使用する場合はすべて引き出して使用するこ
と。
- ドラム型延長コードを使用する場合は、プラグ差し込み部の高さが地面から 6 cm 以上
になるようにするこ
と。
- 電源プラグは確実に差し込むこ
と。

保管場所のご注意

警告

火災、故障の原因となります。



- 屋外で保管しないこ
と。
- 下記の場所に保管しないこ
と。
 - ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
 - ・直射日光（炎天下の車内など）の当たる場所
 - ・温度変化が激しい場所
 - ・水まわりなど湿度が高く、水がかかるおそれがある場所
 - ・ほこりが多い場所
 - ・落下のおそれがある高い場所

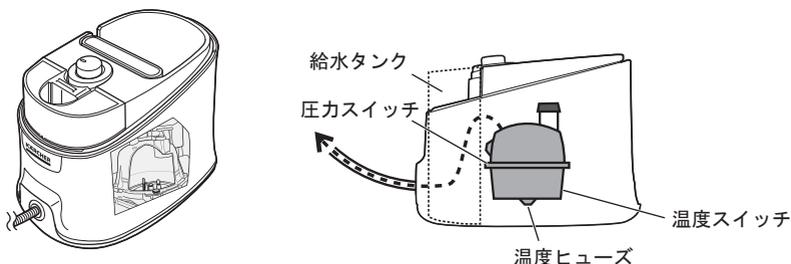
はじめてお使いになる前に

スチームクリーナーとは？

スチーム（蒸気）の温度と水分で汚れを浮かせるクリーナーです。仕組みは圧力釜と似ています。水を入れ、密閉したボイラーで約 143℃まで熱し、スチーム（蒸気）をつくります。約 100℃の高温スチームを吐出するので、除菌・消臭効果もあります。

SC 4 Deluxe の仕組み

SC 4 Deluxe は、加熱するボイラーと給水タンクが分かれているので、水を継ぎ足すことで中断せずにスチームを出すことができます。また 3 つの安全装置により、安心してご使用いただけます。



温度スイッチ

ボイラー内の温度が一定温度に達すると加熱を止め、温度が下がると再度加熱をします。これを繰り返すことにより、異常過熱を防ぎます。

温度ヒューズ

ボイラー内の水が無くなると、自動的に加熱を停止します。

圧力スイッチ

ボイラー内の圧力が許容範囲を超えたとき、安全弁（メンテナンスキャップ）を通して大気中に圧力を放出します。

MEMO

- ・熱や水分に弱い材質、壁紙、プラスチックなどは変形・はがれなどの恐れがあります。目立たないところで試してから使用してください。

STEP 1 : 給水する

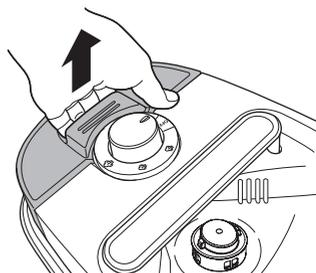
 警告	・溶剤（シンナーなど）、洗剤、柔軟剤、油（ガソリンなど）、酢、薬品など水道水以外のものをタンクに入れて使用しないこと。
 注意	・水道水のみを使用し、井戸水や雨水、アルカリイオン水、蒸留水などは使用しないこと。

使用開始前に給水する

1 給水タンクを取り外す

本体を押さえながら、右図のように給水タンクに指をかけて持ち上げます。

給水タンクを取り外さずに、お手持ちのカップや水差しなどを使って給水口に直接水道水を入れることもできます。



2 給水タンクに水道水を入れる

給水タンクに水道水を注ぎます。

ボイラー容量：0.5 L

給水タンク容量：1.3 L

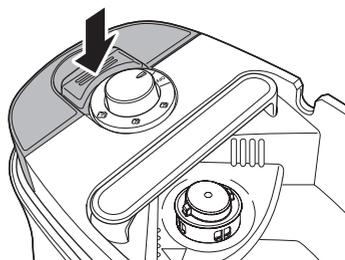
MEMO

- ・家庭用浄水器でろ過した水道水は使用できます。
- ・給水タンク内部の白い円形の部品は、水位センサーです。入れたまま使用してください。



3 給水タンクを取り付ける

給水タンクをしっかりと押し込みます。



STEP 2 : ヒートアップを行う

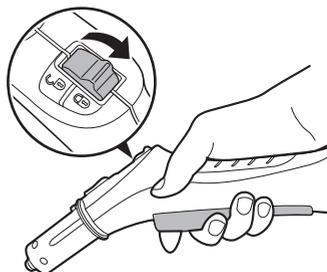


警告

- ・タコ足配線はしないこと。
- ・家庭用 100V のコンセントを単独で使用するこ

1 安全ロックを確認する

- 1 安全ロックをロック位置 (🔒) にスライドします。



安全ロックは、以下の 2 段階を選択できます。



ロック解除 (スチーム噴射)

スチームレバーの安全ロックが解除されます。スチームレバーを握るとスチームが噴出します。

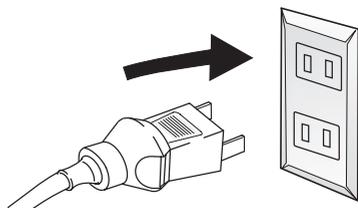


ロック

スチームレバーがロックされます。スチームは噴出しません。

- 2 スチームレバーを握り、レバーが動かないことを確認します。

2 電源プラグをコンセントに差し込む



3 電源ダイヤルを右に回してスチームの強さを選択し、ヒートアップ(加熱)を開始する

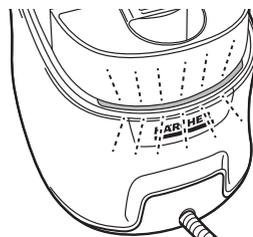
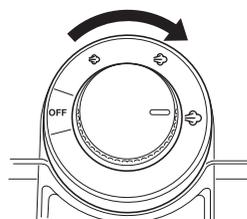
スチームの強さは、以下の3段階から選択できます。

 **スチーム強**
スチームの噴出量は最大になります。

 **スチーム中**
スチームの噴出量は中程度になります。

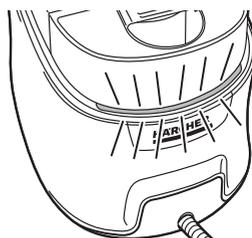
 **スチーム弱**
スチームの噴出量は最小になります。

チャイムが鳴ってLEDが赤色でゆっくり点滅し、ヒートアップが開始されます。



4 準備完了

約4分後、LEDが緑色の点灯になると準備完了、使用できます。



MEMO

- スチームを使用できるようになるまでの時間は、水温や環境によって異なります。スチームの強さでは変わりません。

清掃を開始する



注意

- ・吐出口付近の高温スチームには直接触れないように注意すること。ヤケドを負う恐れがあります。

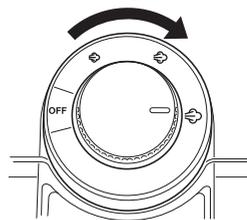
MEMO

操作中に以下の現象が起こることがありますが、故障ではありません。そのままご使用ください。

- ・連続でスチームを使用していると、1分ごとにスチームが一瞬途切れる（内部のスチーム弁の詰まり防止のため）。
- ・給水タンクからボイラーに給水される際、LEDランプが赤く点滅したり、ポンプの動作音がする。
- ・スチームレバーを握ったり放したりすると、本体からクリック音がする。

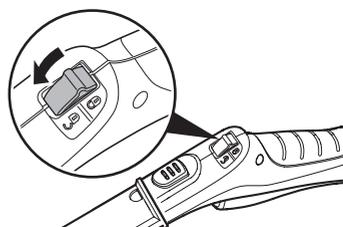
1 スチームの強さを選択する

使用中もスチームの強さを変えることができます。



2 スチームレバーのロックを解除する

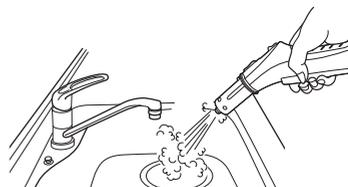
安全ロックを前方にスライドさせ、ロックを解除します。



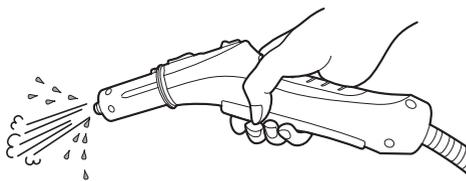
3 スチームレバーを握り、スチームを出す

清掃前に、スチームの噴出状態を確認してください。

安定しない場合は、排水口などに向けて、数秒スチームレバーを握ってください。



<使い始めの注意点>



使い始めや中断後に使用を再開するときは、お湯が出ます。清掃を始める前にお湯を排出し、スチームが出る状態になってからアクセサリーを取り付けてください。清掃前にクロスやカバーが水分を含むことを防ぐことができます。

▶▶ 26 ページ「アクセサリーの取り付けと取り外し」

使用中に給水する



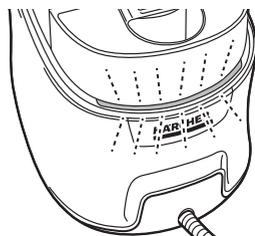
警告

・溶剤（シンナーなど）、洗剤、柔軟剤、油（ガソリンなど）、酢、薬品など水道水以外のものをタンクに入れて使用しないこと。

清掃中に水がなくなっても、タンクに給水することで続けて使用することができます。以下の手順で給水を行ってください。

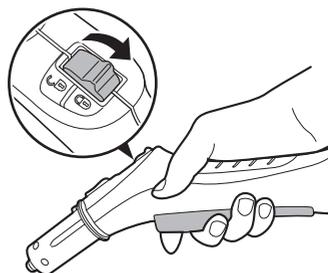
1 LED（赤色）が点滅してアラームが鳴り始めたら、清掃を中断する

給水タンク内の水が少なくなると、LEDが赤色で点滅を始め、同時にアラームが鳴り始めます。一旦清掃を中断してください。



2 スチームレバーをロックする

安全ロックをロック位置〔〕にスライドします。



3 給水タンクを取り外し、水道水を入れる ▶▶ 12ページ

MEMO

給水タンクを取り外さず、お手持ちのカップや水差しなどを使って給水口に直接水道水を入れることもできます。

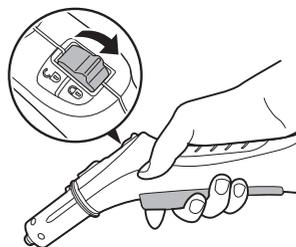
4 給水タンクを取り付ける ▶▶ 12ページ

清掃を中断、終了する

 警告	・スイッチを入れたまま電源プラグを抜かないこと。
 注意	・長期間（3ヶ月以上）使用しないときは、タンク内の水を排水して保管すること。

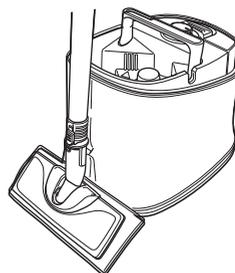
1 スチームレバーをロックする

安全ロックをロック位置〔〕にスライドします。

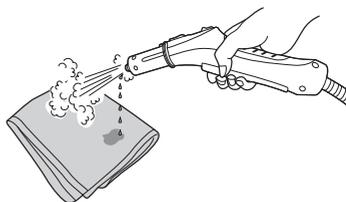


MEMO

- ・作業を中断する場合、フロアノズルを本体背面のホルダーに差し込んでおくことができます。

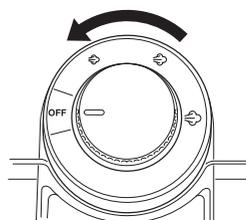


約1分間以上中断した後に作業を再開する場合は、アクセサリーやホース内の蒸気が冷えて湯が溜まっています。排水口や使わない布などに向けてスチームレバーを握り、湯を排出してください。



2 電源ダイヤルをOFFまで回して電源を切る

LEDが消灯したことを確認します。

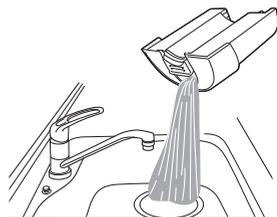


3 電源プラグを抜く

清掃を終了する場合は、引き続き以下の手順を行います。

4 給水タンクに残った水を捨てる

給水タンクを取り外し、タンク内に残った水を捨てます。



5 本体のお手入れを行う

タオルなどの柔らかい布をぬるま湯か中性洗剤に浸し、固く絞って本体の汚れや水滴を拭き取ります。

使用したマイクロファイバーカバーやマイクロファイバークロスは、繰り返し洗って使用できます。

中性洗剤で洗って乾燥させてください。



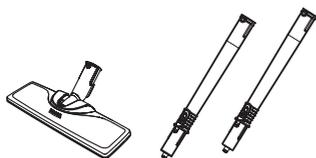
MEMO

- ・マイクロファイバーカバーやマイクロファイバークロスは洗濯機で洗うことができます。
- ・柔軟剤は使用しないでください。
- ・乾燥機で乾かさないうでください。
- ・濡れているクロスを取り外さずに放置すると、カビが発生する原因となります。

付属アクセサリ一覧

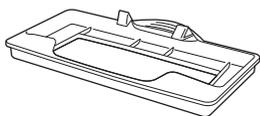
清掃したい場所に応じて、使用するアクセサリを選択します。▶▶ 22 ページ「用途別一覧」

本製品には、以下のアクセサリが同梱されています。



イージーフィックスフロアノズル パイプ 2本

床掃除用。ノズルが動かしやすく、家具下の掃除も簡単です。クロスはワンタッチで簡単に交換できます。



イージーフィックス用 カーペットグライダー

クロスを付けたフロアノズルにセットするだけで、カーペットをスムーズに掃除できます。



イージーフィックス用 マイクロファイバークロス

タグを引っ張ると手を汚さずワンタッチでクロスを交換できます。

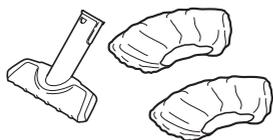
研磨・吸塵・吸水力の高いマイクロファイバー製。



イージーフィックス用 使い捨てクロス

使い捨てで衛生的、玄関やトイレの床に最適です。

ワンタッチで簡単に交換ができます。



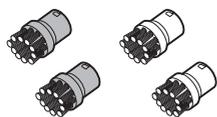
ハンドブラシ

ハンドブラシ用マイクロファイバーカーバ
浴室やキッチンの壁・調理台など、面積が広い場所の拭き掃除に最適です。布製品のお手入れにも便利です。



ノズルヘッド

先端にアクセサリを装着して使用します。単独でスチームを吹き付け汚れを吹き飛ばす用途でも使えます。



ブラシ（黒・黄）

こびりついた汚れや細かな部分の掃除に。ブラシの色で使用場所を分けられます。ナイロン製。



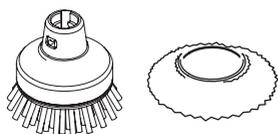
真ちゅうブラシ

真ちゅう製のブラシで、こびりつきのひどい汚れを落とすことができます。



スポットノズル

スチームを一カ所に集中的に吹き付け、狭い場所の汚れを吹き飛ばすことができます。



ビッグブラシ

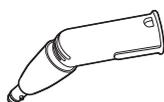
ビッグブラシ用カバー

シンクや浴槽などの曲面の掃除に最適です。



すきまブラシ

狭いすきまの汚れを落とすことができます。



スチームターボブラシ

ブラシの先端が自動で振動するので、汚れをこするの必要がありません。ブラシでの清掃と比較すると約50%清掃時間を短縮*できます。（*自社比較）。

用途別一覧

清掃場所に適したアクセサリーを使用することで、家中のいろいろな場所を効果的に掃除することができます。お掃除の仕方は、右記のQRコードより動画でもご覧いただけます。

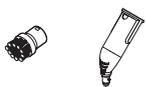
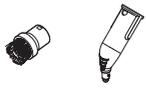


▲参考動画はこちら

使用する アクセサリー	清掃場所	キッチン			浴室・洗面所		
		コンロ	調理台 まな板	排水口 シンク	床・壁	排水口 シンク	水栓
 フロアノズル+マイクロファイバークロス		-	-	-	○	-	-
 フロアノズル+使い捨てクロス		-	-	-	○	-	-
 フロアノズル+マイクロファイバークロス+カーペットグライダー		-	-	-	-	-	-
 ハンドブラシ+カバー		◎	◎	△	◎	△	△

◎：特におすすめ、○：おすすめ、△：使用できます、－：適していません

リビング					玄関	トイレ			掃除の方法
フローリング	カーペット	布製ソファ	窓網戸	サッシレール	床	床・壁	便座	便器	
◎	△	－	○	－	◎	◎	－	－	スチームを出しながら、フロアノズルを前後に動かします。引くときにゆっくり動かすと、スチームが蒸発しやすくなりサラッとした仕上がりになります。
○	△	－	◎	－	◎	◎	－	－	
－	◎	○	－	－	－	－	－	－	スチームを出しながらフロアノズルを前後に動かします。
△	◎	◎	◎	△	○	◎	◎	◎	前後に動かし、カバーに汚れを移します。ゆっくり丁寧に清掃すると除菌効果が高まります。窓や網戸はサツとなるように清掃します。

使用する アクセサリ	清掃場所	キッチン			浴室・洗面所		
		コンロ	調理台 まな板	排水口 シンク	床・壁	排水口 シンク	水栓
 ブラシ＋ノズルヘッド		○	○	○	○	○	○
 真ちゅうブラシ＋ノズルヘッド		○	—	—	—	—	—
 すきまブラシ＋ノズルヘッド		○	○	△	◎	△	○
 スポットノズル＋ノズルヘッド		○	○	◎	○	◎	◎
 ビッグブラシ＋カバー＋ノズルヘッド		○	○	◎	○	◎	○
 ブラシ＋スチームターボブラシ		○	◎	◎	○	◎	◎

◎：特におすすめ、○：おすすめ、△：使用できます、－：適していません

リビング					玄関	トイレ			掃除の方法
フローリング	カーペット	布製ソファ	窓網戸	サッシレール	床	床・壁	便座	便器	
－	◎ ※	－	－	◎	○	○	◎	◎	スチームを当てながらこすります。浮いた汚れは乾いた布で拭き取るか、水で流してください。汚れがひどい場合はブラシの先端に少量の石けんか中性洗剤を付けてこすると効果的です。※シミなどポイントの汚れに使用できます。
－	－	－	－	－	－	－	－	－	スチームを当てながら、ブラッシングします。調理器のコゲなどに効果的です。素材に傷が付きやすいので、事前に必ず目立たない場所でテスト清掃してください。
－	－	－	－	◎	○	○	△	△	スチームを当てながらブラッシングします。直線的な溝の掃除に適しています。
－	－	－	－	◎	－	－	－	◎	スチームを一カ所に集中的に吹き付け、手が届きづらい狭く細い場所の汚れを吹き飛ばします。
－	－	－	－	△	○	○	－	－	スチームを当てながらこすります。曲面や面の広い場所のこすり掃除に適しています。
－	－	－	－	◎	△	－	○	○	スチームを清掃対象に当てると、自動でブラッシングします。ラクに擦ることができるので便利です。

アクセサリーの取り付けと取り外し

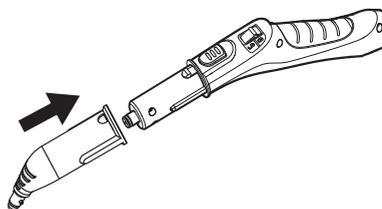
⚠ 注意

- アクセサリーを着脱するときは安全ロックをかけ、アクセサリーが冷えてから行うこと。特に清掃後にアクセサリーやカバー・クロスを取り外すときは、熱湯が垂れることがあるため、注意すること。ヤケドを負う恐れがあります。
- アクセサリーは確実に取り付けること。

各種アクセサリーは、ワンタッチで着脱できます。

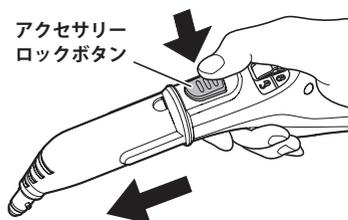
1 アクセサリーをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。



2 アクセサリーをスチームガンから取り外す

取り外すときは、アクセサリーロックボタンを押しながら引き抜きます。



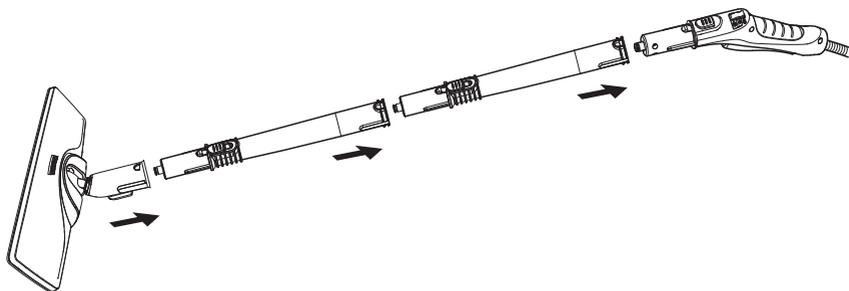
MEMO

- 清掃を始める前に、スチームの噴出状態を確認してください。▶▶ 16 ページ「<使い始めの注意点>」

フロアノズルの準備

1 パイプ、フロアノズルを接続する

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

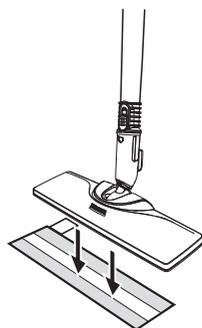


マイクロファイバークロスまたは使い捨てクロスを取り付ける

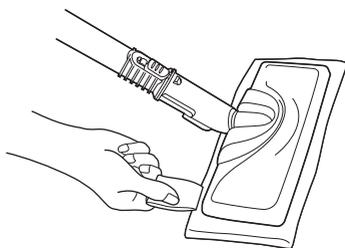
クロスの面ファスナー側を上に向けて置き、そこにフロアノズルを押し当てます。

MEMO

- 使い捨てクロスは、黄色の帯（面ファスナー部分）がある方が装着面となります。白い面が清掃側です。



取り外すときは、タグを持って下に引っ張りフロアノズルから剥がします。
熱いクロスを取り付けたまま床に放置すると、ワックスが変質することがあるので注意してください。



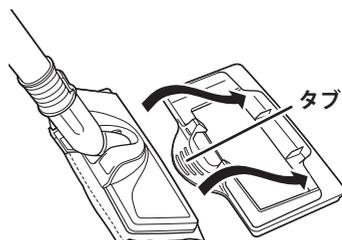
カーペットグライダーの準備

1 マイクロファイバークロスまたは使い捨てクロスをフロアノズルに取り付ける ▶▶ 27ページ

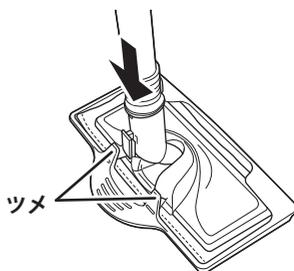
スチームで浮かせた汚れを吸着させるために、クロスは必ず取り付けてください。

2 カーペットグライダーをフロアノズルに取り付ける

- ① カーペットグライダーのタブがある側を手前にし、フロアノズルをカーペットグライダーに差し入れます。

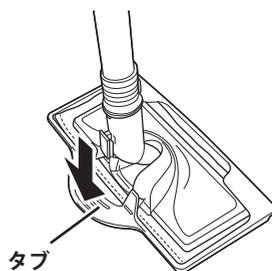


- ② フロアノズルを上から下に押し込み、カーペットグライダーのツメ 2カ所をそれぞれフロアノズル背面の溝にはめます。



3 カーペットグライダーをフロアノズルから取り外す

カーペットグライダーのタブを足か手で押さえながら、2カ所のツメを外すようにフロアノズル後部を上を持ち上げます。



ノズルヘッドと各種ブラシ・ノズルの準備



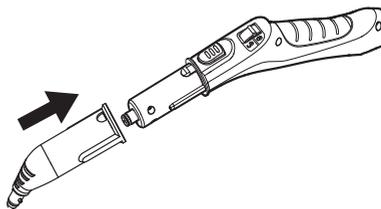
注意

・ノズルヘッド先端の金属部品が熱くなるため、使用直後には触らないこと。

ノズルヘッドを単体で使用する場合

1 ノズルヘッドをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

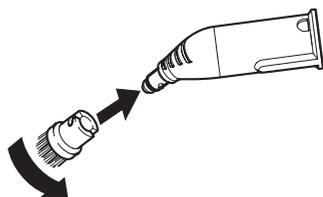


ノズルヘッドに各種ブラシ・ノズルを取り付けて使用する場合

用途に応じてブラシ、真ちゅうブラシ、スポットノズル、すきまブラシをノズルヘッドの先端に取り付けます。

1 使用するアクセサリーをノズルヘッドに取り付ける

ノズルヘッド先端の突起にアクセサリー根元の溝を合わせて挿入し、イラストの矢印の方向に回して固定します。

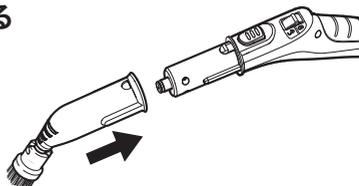


取り外すときは、アクセサリーをイラストの矢印と反対の方向に回して引き抜きます。

2 ノズルヘッドをスチームガンに取り付ける

MEMO

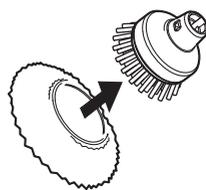
- ・真ちゅうブラシは先端が鋭いため、着脱するときに直接触らないようにしてください。



ビッグブラシを使用する場合

1 ビッグブラシ用カバーを取り付ける

ビッグブラシ用カバーをビッグブラシに被せま
す。

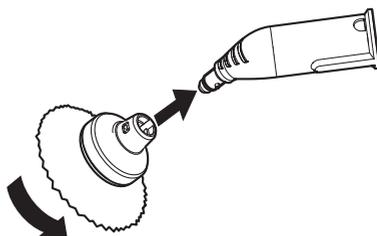


MEMO

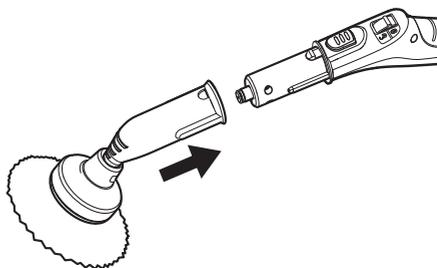
- カバーを裏返して中央にビッグブラシを置
き、包むようにカバーを戻すと被せやす
くなります。

2 ビッグブラシをノズルヘッドに 取り付ける

ノズルヘッド先端の突起にビッグブラシ根
元の溝を合わせて挿入し、イラストの矢印
の方向に回して固定します。
取り外すときは、イラストの矢印と反対の
方向に回して引き抜きます。



3 ノズルヘッドをスチームガンに 取り付ける ▶▶ 29ページ

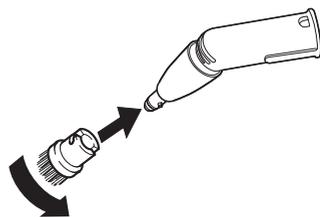


スチームターボブラシの準備

1 ブラシをスチームターボブラシに取り付ける

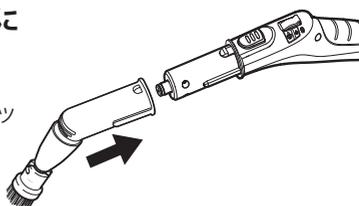
スチームターボブラシ先端の突起にブラシ根元の溝を合わせて挿入し、イラストの矢印の方向に回して固定します。

取り外すときは、ブラシをイラストの矢印と反対の方向に回して引き抜きます。



2 スチームターボブラシをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。

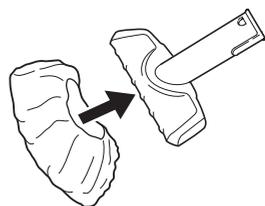


MEMO

- ブラシが振動で外れないように、しっかりと固定されていることを確認してください。
- 真ちゅうブラシも装着可能ですが、清掃面に傷が付く恐れがあります。事前に目立たないところで試してからお使いください。
- スチームを出している間は常時振動しています。振動が気になる場合は、長時間の作業は控えてください。

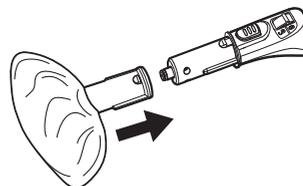
ハンドブラシの準備

1 マイクロファイバーカバーをハンドブラシに被せる



2 ハンドブラシをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。



エリアごとの清掃方法

 警告	• オープンや冷蔵庫などの内側を清掃するときは、機器の電源をOFFにし、直接スチームを当てずにハンドブラシカバーなどを使用すること。
 注意	• 事前に目立たない場所でテスト清掃を行い、破損する恐れがないことを確認すること。熱に弱い材質、壁紙、プラスチックなどは変形・はがれなどの恐れがあります。 • 同じ場所でスチームを出し続けたり、クロスが熱い状態で床に放置したりしないこと。熱でワックスが白濁する場合があります。 • トップコートや保護コーティングされていない床材、寄木張りフローリングには使用しないこと。

本製品に同梱の『スチームクリーナー お掃除アドバイスブック』も併せてご覧ください。
お掃除の仕方は、右記のQRコードより動画でもご覧いただけます。



▲参考動画は
こちら

MEMO

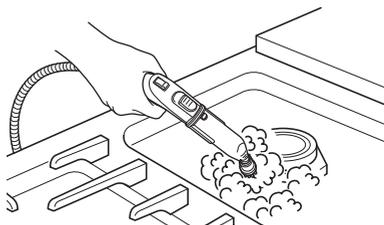
- 清掃する場所は、事前に掃除機などでホコリやゴミを取り除いてください。
- 畳や布製品、車のシートを清掃したあとは、しっかりと乾かしてください。
- 使用中はスチームホースが熱くなることがあります。スチームホースが直接素肌に触れないように注意してください。
- タイル目地に入り込んだ黒カビの根の色素や、素材にしみ込んで変色した汚れは落ちません。

■ キッチン

ガステーブル・ガスコンロ

ブラシ+ノズルヘッド

ブラシでこすり、浮いた汚れは拭き取るか、ブラシにタオルを巻いて汚れを拭き取りながらこすります。



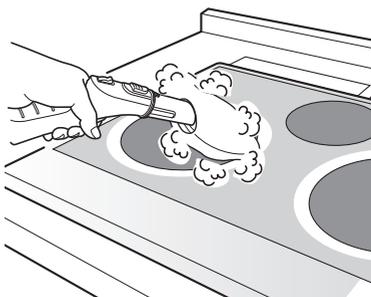
MEMO

- ・コゲや汚れがこびりついている場合、完全に取り除けないことがあります。

IH クッキングヒーター

ハンドブラシ+カバー

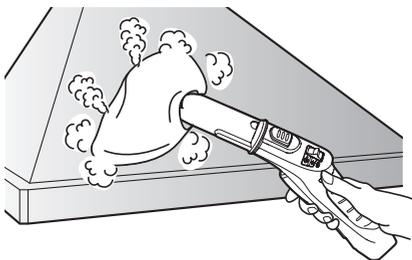
ゆっくりと前後に動かし、マイクロファイバーカバーで汚れを拭き取りながら清掃します。



換気扇フード、キッチンの壁

ハンドブラシ+カバー

ゆっくりと前後に動かし、マイクロファイバーカバーで汚れを拭き取りながら清掃します。油汚れが浮いてくると、ハンドブラシがスムーズに動かせるようになります。



■浴室・洗面所

排水口、タイル目地

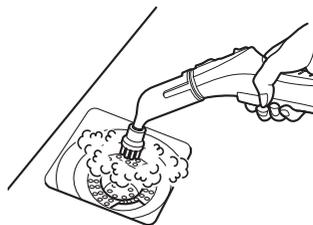
ブラシ、すきまブラシ+ノズルヘッド

ブラシでこすり、浮いた汚れを水で流します。

スチームターボブラシ

清掃面にスチームを当てながらゆっくり動かします。

浮いた汚れは乾いた布で拭き取るか、水で流してください。



スポットノズル+ノズルヘッド

スチームを当てて、汚れを吹き飛ばします。

水で汚れを流せない場所は、汚れが飛ぶ方向に雑巾などを当てて汚れを受けてください。

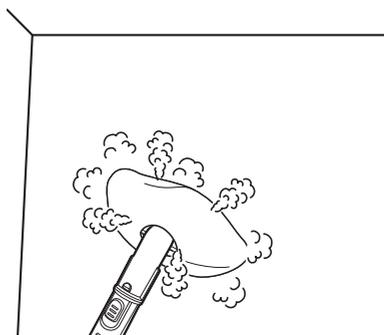
床、壁、浴槽、鏡

ハンドブラシ+カバー

ビッグブラシ+カバー+ノズルヘッド

スチームを当てながら、軽くブラッシングします。

汚れがひどい場合は、カバーを付けずブラシの先端に少量の石けんか中性洗剤を付けて擦り、浮いた汚れを乾いた布で拭き取るか水で流してください。



■リビング

窓・網戸

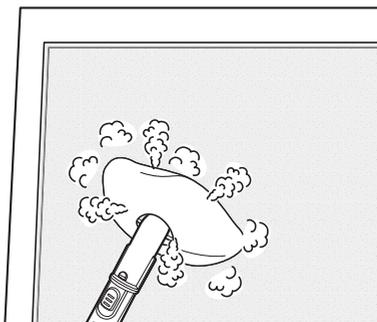


注意

窓ガラスや網戸は1カ所に2秒以上スチームを当てないこと。またガラスに傷がある場合は清掃しないこと。ひび割れの原因になります。特にワイヤー入・厚板・ペアガラスは注意してください。

ハンドブラシ+カバー

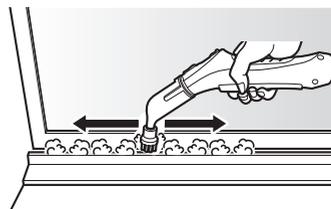
窓や網戸はサツとなでるように清掃します。
窓ガラスを清掃するときに外気温が5℃以下の場合は、窓全体にスチームを軽く吹きかけて乾いた布でサツと拭いてください。



サッシレール

ブラシ、すきまブラシ+ノズルヘッド

ブラシでこすり、浮いた汚れは拭き取ります。
細い溝の汚れは、ノズルヘッド単体あるいはスポットノズルでスチームを当てて吹き飛ばします。



スチームターボブラシ

清掃面にスチームを当てながらゆっくり動かします。
浮いた汚れは乾いた布で拭き取るか、水で流してください。

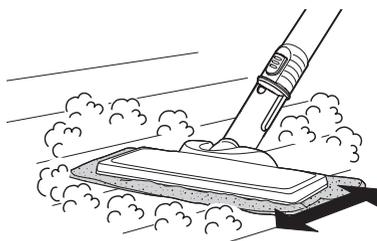
床（フローリング、畳）

フロアノズル+マイクロファイバークロス、または使い捨てクロス

ゆっくりと前後に動かすと、床の水分が蒸発し乾きが早くなります。

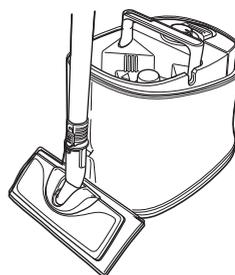
カーペットや絨毯にはカーペットグライダーをご使用ください。

クロスが水分を多く含んだら交換してください。



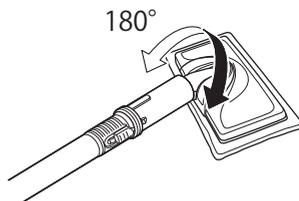
熱いクロスを装着したままフローリング床に放置しないでください。ワックスが白濁することがあります。

作業の終了・中断時は、フロアノズルを本体背面のホルダーに差し込むと便利です。



MEMO

- 清掃時はスリッパや靴下を履いてください。
- フロアノズルは左右に 180° 動きます。パイプをひねるように回し入れると、家具下の狭い空間の清掃が可能です。まっすぐのまま無理に本体を下げると、家具やノズルが破損することがあります。
- 畳の清掃後は、部屋を換気してサーキュレーターをかけるなど、よく乾燥させてください。



ソファ

ハンドブラシ+カバー

カバーを付けたハンドブラシを当てて、ゆっくりと動かします。



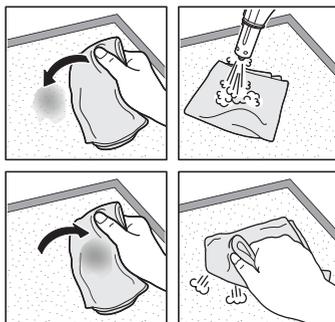
カーペットや布製ソファのシミは、以下の手順を数回繰り返します。

- 1 シミや汚れの上にタオルをかぶせます。
- 2 タオルの上からスチームを数回当て、浮かせた汚れをタオルに移します。

あるいはブラシで直接軽くこすり、乾いたタオルでたたいて水分と汚れを取り除きます。

※1カ所に長くスチームを当てないでください。
カーペットだけでなくその下の素材（床など）も傷めることがあります。

※デリケートな素材は強くこすらないでください。

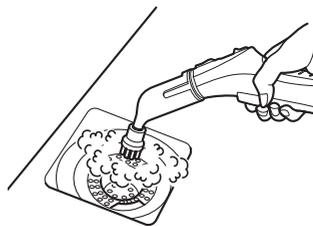


■トイレ

便座、便器外側

ブラシ+ノズルヘッド

ブラシでこすり、浮いた汚れは水で流すかトイレ
トペーパーで拭き取ります。



ノズルヘッド+スポットノズル

スチームを当てて、汚れを吹き飛ばします。



ノズルヘッド単体、またはスポットノズル+ノズルヘッド

温水洗浄のノズルをそうじモードにして直接ス
チームを吹きかけると、除菌ができて安心です。

ボイラーのメンテナンス

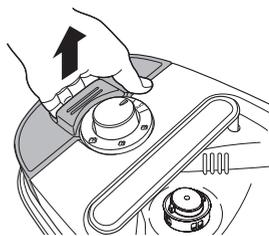
ボイラー内にスケール（水あか）が付着するのを予防するため、定期的なすすぎと洗浄を行ってください。使用を重ねてボイラー内にスケール（水あか）が付着してくると、温度が上がりにくくなります。また、故障の原因にもなります。

ボイラー内の水を完全に排出する

スケールの付着を防ぐため、ボイラーに水が残っているのが気になる場合は、以下の手順を行ってください。

1 給水タンクを取り外す

本体を押さえながら、右図のように給水タンクに指をかけて持ち上げます。



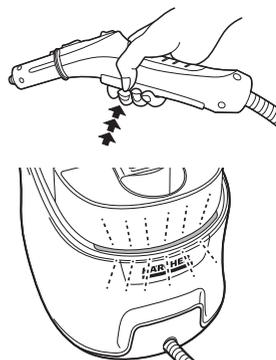
2 スチームレバーをロックし、電源プラグをコンセントに差し込んで電源ダイヤルを右に回す ▶▶ 13 ページ

給水タンクを外しているため、給水のアラーム音が鳴り LED が赤く点滅します。そのまま手順 3 に進んでください。

3 安全ロックを解除し、スチームレバーを 3 回握る

スチームの強さは、3 段階のどれを選んでも問題ありません。

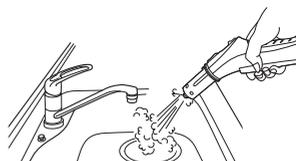
LED が緑色の点滅に変わり、連続音でブザーが鳴ります。



4 スチームを出し切る

排水口やバケツなどに向けて、スチームを出してください。

スチームを出し切ると本体から鈍い動作音がしますが、問題ありません。



5 スチームレバーをロックする

6 電源ダイヤルを OFF まで回して電源を切り、電源プラグを抜く

水ですすぐ



警告

- 本体が熱いときや本体の使用中は、メンテナンスキャップを素手で触ったり開けたりしないこと。
- 作業終了後は、メンテナンスキャップを確実に締め付けること。



注意

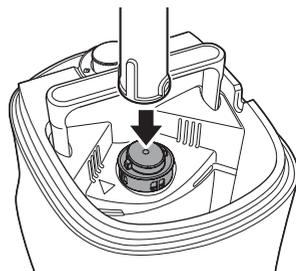
- 本体が完全に冷めてから行うこと。
- 本体の保持にキャリアハンドルを使用しないこと。
- 本体を振るときに落とさないよう、しっかりと保持すること。

すすぎの目安：使用 10 回ごと

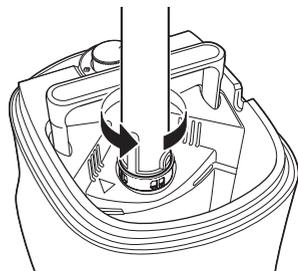
本体が冷めていること、給水タンクおよびアクセサリーが取り外されていることを確認してください。

1 メンテナンスキャップを取り外す

メンテナンスキャップの爪に、パイプの溝を合わせてはめこみます。



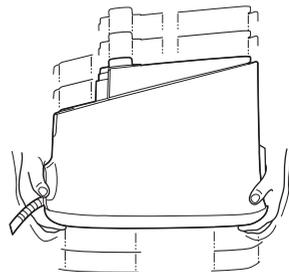
パイプを左に回し、メンテナンスキャップを取り外します。



2 ボイラーに水を入れ、すすぐ

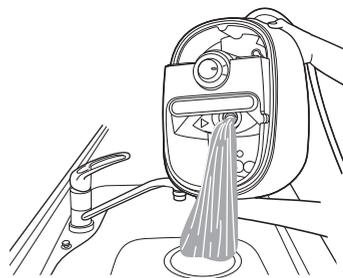
ボイラーに水を入れ、メンテナンスキャップを取り付けます。

両手で本体をしっかりと持ち、上下左右によく振ります。



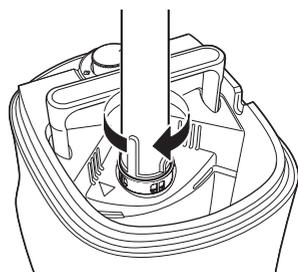
3 ボイラー内の水を捨てる

メンテナンスキャップを取り外し、水を捨てます。



4 メンテナンスキャップをしっかりと締める

メンテナンスキャップを取り付け、パイプを使用してしっかりと締めます。



ボイラー洗浄剤（別売り）を使用して洗浄する

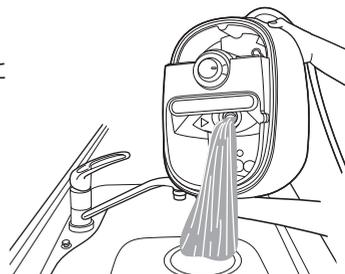
洗浄前に、ボイラー洗浄剤のパッケージに記載されている使用方法と使用上の注意をよく読んでください。

 警告	• 作業終了後は、メンテナンスキャップを確実に締め付けること。
 注意	• 本体が完全に冷めてから行うこと。 • メンテナンスキャップは取り外した状態で行うこと。 • ボイラー洗浄剤を入れた状態で加熱しないこと。 • 洗浄終了後は、洗浄剤が残らないよう十分にすすぐこと。

ボイラー洗浄の目安：使用 50 回ごと

1 ボイラー内の水を捨てる

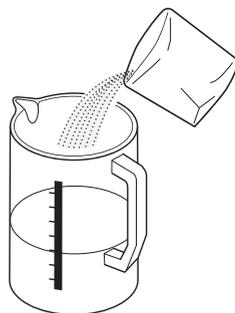
メンテナンスキャップを取り外し、ボイラー内に残っている水道水を捨てます。



2 ボイラー洗浄液を準備する

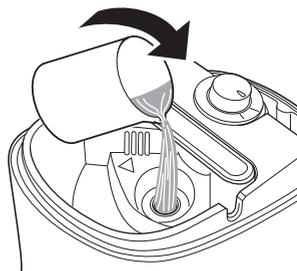
容器に水または 60℃以下のぬるま湯 0.5 L を用意して、ボイラー洗浄剤 1 包を入れてよく溶かします。

» 48 ページ「オプションアクセサリーおよび補修部品」



3 ボイラーに洗浄液を注ぎ、約 8 時間放置する

メンテナンスキャップを取り外し、作った洗浄液をすべてボイラーに注ぎます。そのまま約 8 時間放置します。
このとき、メンテナンスキャップは取り付けないでください。

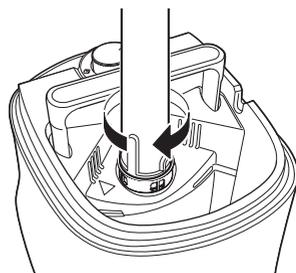


4 洗浄液を排出し、ボイラー内をよくすすぐ

8 時間後、洗浄液を排出し、ボイラー内を水道水で 3 回以上すすいでください。

5 メンテナンスキャップをしっかりと締める

メンテナンスキャップを取り付け、パイプを使用してしっかりと締めます。





警告

- Oリングが装着されていない、もしくは損傷している場合には使用しないこと。
- 電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと。

使用前点検

使用前に、メンテナンスキャップと各アクセサリーのOリングを点検してください。Oリングに亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品のOリングに交換してください。

メンテナンスキャップ

メンテナンスキャップ用Oリングは、定期的な交換が必要です。

交換時期

メンテナンスキャップ用Oリング：

約 200 作業時間 * ごと

* 作業時間とは、加熱または保温状態の累積時間です。

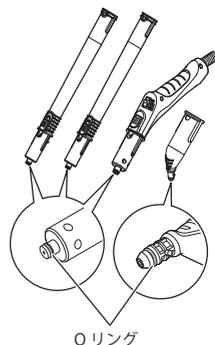


交換時期に到達していなくても、損傷がある場合は新品に交換してください。

» 48 ページ「オプションアクセサリーおよび補修部品」

各アクセサリー

接続部分のOリングを確認してください。亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品に交換してください。



定期点検

末永く安全にお使いいただくため、有償の定期点検をお勧めします。累計作業時間が500時間毎に、ケルヒャー ジャパン修理センターで有償点検を受けてください。点検を受けずにそのまま使用を続けた場合、加熱不良、過熱、メンテナンスキャップからのスチーム漏れ、スチーム吐出不良などのさまざまな不具合が生じる可能性があります。交換部品のお求めや有償定期点検のご相談は、お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

保管

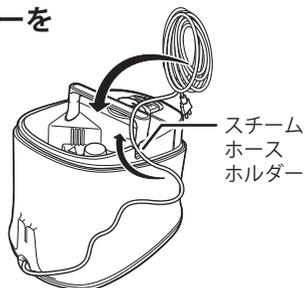
すべてのアクセサリを本体にまとめて収納することができます。



注意

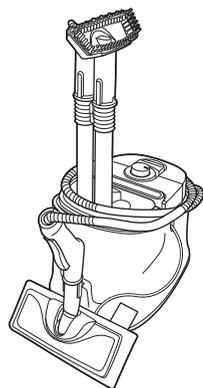
・凍結しない場所に保管すること。

- 1 電源コードをまとめ、スチームホースホルダーを通して収納エリアに入れる



- 2 アクセサリー類を収納する

- 1 パイプをパイプホルダーに差し込みます。
- 2 2本のパイプにノズルヘッドとハンドブラシを取り付けます。
- 3 収納エリアにブラシ類を入れます。
- 4 スチームガンにフロアノズルを逆向きに取り付けます。
- 5 スチームホースをまとめ、フロアノズルをフロアノズルホルダーに差し込みます。



困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
スチームが出ない（LEDが消灯している）	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源がONになっていない	▶ 電源ダイヤルを右に回し、LEDが点灯することを確認してください。
	電源コードが破損している	▶ お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
	コンセントに電気がきていない	▶ 別のコンセントを使ってLEDが点灯するか確認してください。
スチームが出ない（LEDが赤色で点滅）	水が不足している	▶ 給水タンクに水を入れてください。
スチームが出ない。お湯しか出ない。（LEDが緑で点灯）	スケールがボイラーに溜まっている	▶ ボイラー洗浄剤を使ってスケールを除去してください。何回か行っても症状が改善しない場合は、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
スチームが弱くなる	連続噴射でスチームの生成が追い付いていない	▶ 1～2分作業を中断し、LED（緑色）が点灯するまで待ってください。
スチームが水っぽお湯になる	スチームホースやアクセサリ内に湯がたまっている	▶ スチームレバーを握り、スチームが安定するまで排水口などに向けて湯を排出してください。2分以上経ってもスチームにならない場合は、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
スチームレバーが握れない	スチームレバーがロックされている	▶ 安全ロックを解除してください。
ボイラーに給水されない	給水タンクがしっかりセットされていない	▶ 給水タンクをセットし直してから、再度電源ダイヤルを回してください。
本体からアラーム音がする	水が不足している	▶ 給水タンクに水を入れてください。
電源がONにならない	ボイラーの水が不足している	▶ いったん電源をOFFにして、給水タンクに水を入れてから電源ダイヤルを右に回してください。
	安全装置が作動している	▶ お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
メンテナンスキャップが外せない。左に回せない。（本体が冷めた状態）	ボイラーに圧が残っている	▶ ボイラー内の水を完全に排出してください。▶▶ 39ページ
	メンテナンスキャップがきつく閉まっている	▶ ゴムなどでメンテナンスキャップを固定したり、滑り止めがついた軍手などで力を入れて左に回してください。それでも開かない場合は、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。

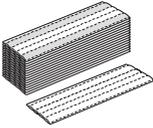
このようなとき	考えられる原因	対処方法
メンテナンス キャップからス チームが漏れる	メンテナンスキャップが閉まっ ていない	▶ 電源プラグを抜き、本体が冷めるのを 待ってメンテナンスキャップを開めてく ださい。
	メンテナンスキャップのOリン グが損傷している	▶ 電源プラグを抜き、本体が冷めるのを 待ってメンテナンスキャップを点検して ください。 Oリングが損傷している場合は、お買上 げの販売店またはケルヒャー ジャパンに お問い合わせいただき、新しいものと交 換してください。
本体下部から水 漏れがある	内部部品が破損している可能性 あり	▶ 使用をただちに中止して電源を OFF に し、電源プラグを抜いてください。お客 様専用ダイヤルより修理を依頼してくだ さい。
ノズルやパイプ の接続が 固い	接続部分のOリングが硬化、ま たは損傷している	▶ 硬化している場合は水やハンドクリーム をつけるとスムーズに接続できますが、 一時的な効果に過ぎないため、Oリング の交換をお勧めします。損傷している場 合同様、お客様専用ダイヤルよりお問い 合わせいただき、新しいものと交換して ください。

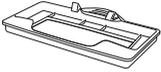
オプションアクセサリおよび補修部品

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン 直営オンラインショップでも購入できます。

 <p> イージーフィックス用 マイクロファイバークロス セット 2 枚組 注文番号：2.863-296.0 JAN コード： 4054278479033 </p>	 <p> イージーフィックス用 使い捨てクロス 15 枚入り 注文番号：2.863-300.0 JAN コード： 4054278516356 玄関など汚れがひどい場 所の清掃に。汚れたクロ スを洗う必要がなく、衛 生的で手軽です。 </p>
 <p> ハンドブラシ用マイクロ ファイバークバー 2 枚組 注文番号：2.863-270.0 JAN コード： 4054278317274 </p>	 <p> ビッグブラシ用カバ ー 2 枚組 注文番号：2.863-243.0 JAN コード： 4054278235646 表裏にしてかぶせると簡 単に装着できます。 </p>
 <p> ブラシ 4 個組 黒 2 個 黄 2 個 注文番号：2.863-282.0 JAN コード： 4054278420684 交換用のブラシです。 </p>	 <p> ブラシ 3 個組 真ちゅう製 注文番号：2.863-061.0 JAN コード： 4002667015577 焦げ付きなどの頑固な汚 れに。 ※清掃面が傷つくことが あるので、事前にテスト 清掃をしてください。 </p>
 <p> すきまブラシ 注文番号：2.863-324.0 JAN コード： 4054278907437 サッシレールなど、狭いす きまの汚れを落とすこと ができます。 </p>	 <p> ボイラー洗浄剤パウダ ー タイプ 3 包入り 注文番号：6.295-982.0 JAN コード： 4054278283272 </p>
 <p> イージーフィックス フロアノズル 注文番号：4.130-035.0 JAN コード： 4054278506227 </p>	 <p> ハンドブラシ 注文番号：2.884-280.0 JAN コード： 4039784048065 </p>

	<p>ノズルヘッド 注文番号：4.130-048.0 JAN コード： 4054278514581</p>	<p>パイプ ※1本での注文番号です。 注文番号：4.127-027.3 JAN コード： 4054278887753</p>
	<p>イージーフィックス用 カーペットグライダー 2.863-298.0 4054278504056 カーペットや絨毯をス ムーズに掃除すること ができます。</p>	<p>スポットノズルセット 注文番号：2.863-263.0 JAN コード： 4054278315911 オプションアクセサリ には、手が届かないと ころの掃除に便利な延 長ノズルがセットにな っています。</p>
	<p>スチームターボブラシ 注文番号：2.863-159.0 JAN コード： 4039784060142 先端が小刻みに振動す るため、汚れをこする 必要がありません。</p>	<p>ビッグブラシ 注文番号：2.863-022.0 JAN コード： 4054278042732 シンクなど曲面の掃除 に便利です。</p>
	<p>メンテナンスキャップ 注文番号：4.580-775.0 JAN コード： 4039784590632</p>	<p>パイプ、スチームガン用 Oリング 注文番号：6.362-922.0 JAN コード： 4002667185829</p>
	<p>ノズルヘッド用 Oリング 注文番号：6.362-186.0 JAN コード： 4002667181494</p>	<p>メンテナンスキャップ用 Oリング 注文番号：6.363-468.0 JAN コード： 4039784391277</p>

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社修理センターで無償修理をいたします（この無償修理を保証修理といたします）。保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

● 修理の際の輸送費用

● 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・当社が提示している仕様の限界を超える使用（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・当社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷・破損など）
- ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用

● 次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化や通常損耗により発生した不具合
- ・プラスチックカバーなどの自然退色、ホースのひび割れ、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

● 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（ノズル、メンテナンスキャップ、Oリング、パッキン、バルブ、ホース、ブラシ、カバー、クロス、およびこれらに類する消耗品）
- ・ケルヒャー ジャパン以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
- ・本製品を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
- ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作せずにケガを負った場合

● 出張修理はいたしません。

修理はケルヒャー ジャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみにも適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。
製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用 修理・アフターサービス』⇒『修理申し込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申し込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	SC 4 Deluxe
保証期間	1 年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/
本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録をさせていただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1 年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒャー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



| 製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

045-394-3550 (携帯電話から)

受付時間：9:00～17:00 (年末年始、当社休日を除く)

| 修理品送り先

■ 50 Hz 地域のお客様 (東日本全域)

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平 3-2

ケルヒャー ジャパン株式会社

仙台修理センター 宛

0120-60-3140

045-394-3550 (携帯電話から)

■ 60 Hz 地域のお客様 (西日本全域)

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台 4-4-1

ケルヒャー ジャパン株式会社

神戸LC 神戸修理センター 宛

0120-60-3140

045-394-3550 (携帯電話から)

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの(保証期間内に限る)と50-51ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が50-51ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、下記のQRコードより、当社ホームページの「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認ください。もしくは、上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

